



創英の風

2020年春号
(第20号)

2021年3月4日発行
発行人：田中 浩之(図書館長)
編集人：図書・研究委員会

教職員からのおすすめ本

第1号発行から8年、おかげさまで「創英の風」は記念すべき第20号を迎えました。
執筆者の皆様・読者の皆様には心より感謝申し上げます。
今回も職員・先生方からおすすめの本をご紹介します。
少し息を抜きたくなったときには是非、読んでみてください。
これからも創英の風をよろしくお願いいたします。



学長 北村公一先生

『戦国 信長・光秀・秀吉の戦い』

二木謙一/著 出版社名 河出書房新社
出版年月 2020年6月

【「たら・れば」の勧め】

この本は、歴史書の一つとして挙げたもので、世に出版されている歴史書であれば、各個人が読みやすいものであればいいと思う。たまたまNHK大河ドラマの「麒麟がくる」が面白く、その時代の背景を詳しく知りたいと思い読みふけてみた。

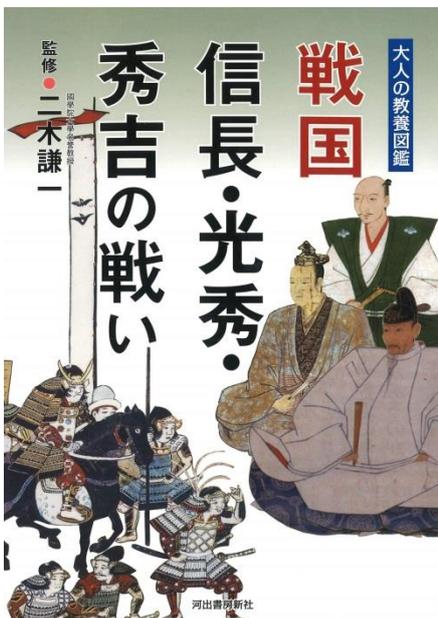
何に興味があるといえば「たら・れば」かと思う。「たら・れば」とは「…だったら…していれば」である。一般にこの言葉は過去を振り返り後悔するときに用いられる。そして人は「ま、仕方ない、これからこれから」と気を取り直すであろう。

しかし、これからを生きるときに、判断・決断をする機会が多くあるはずであり、その判断・決断は過去の経験を踏まえて行うことであろう。であるならば、多くの「たら・れば」を考察することはとても必要になってくるのではないだろうか。

個人的な経験の「たら・れば」も重要だが、過去の歴史を振り返って、例えば「光秀が本能の変を起こさず信長が生きていたら、今の世の中はどうなっていたらだろうか」「武田信玄が遠征中に病死しなければ、歴史はどう動いていたらだろうか」と思いをはせるとき、そこには様々な判断・決断が働いていることに気が付く。私たちは過去の歴史を知るだけでなくその時代の「たら・れば」を考え、これからの自分の将来起こるであろうその時に過去の判断・決断を生かすことも必要なのではないだろうか。

(直近のことではあるが、緊急事態宣言をもっと早く出していたら、とか、病床数の確保をもっと前にやっていたら、とか議論しているが、過去の歴史の中のスペイン風邪の事象を深く知ることによって、その時の「たら・れば」が今に生きるのではないかと思ってしまうこの頃である。)

そんなわけで、最近、簡単な歴史本を読んで、「たら・れば」を楽しんでいるところである。



教職員からのおすすめ本



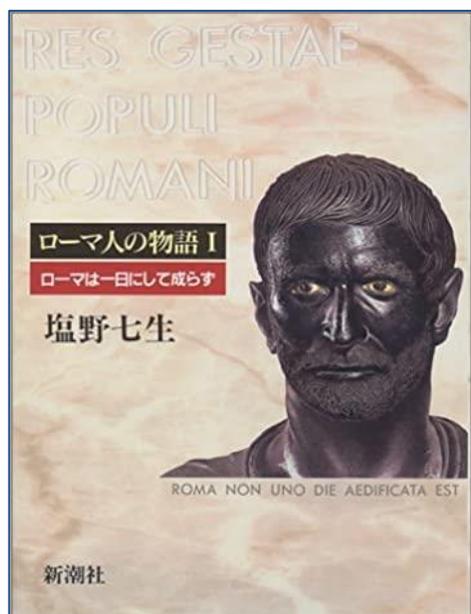
事務局 次長 本山馨さん

『ローマ人の物語』Ⅰ～ⅩⅤ

塩野七生/著

出版社名 新潮社

出版年月 1992年7月～2006年12月



紀元前8世紀、建国間もないローマの国づくりは、はみだし者の男たちが近くの部族から娘たちを強奪することから始まります。「お姫様だっこ」の起源(諸説あります)です。

知力、体力、技術力、経済力に劣る古代ローマの人々がさまざまな危機を乗り越えて、偉大な文明と平和を築き上げた1000年の物語のキーワードは、クレメンティア(寛容)とコンコルディア(融合)。分断と対立といわれる現代社会の処方箋が見つかります。

登場人物は、生まれた月を記念して7月を自分の名前「ユリウス」に改めさせたローマ史上最高の英雄カエサルをはじめ、象軍団を率い冬のアルプスを越えてイタリア半島に殴り込んだハンニバル、絶世の美女クレオパトラ、暴君ネロなど、愉快で痛快な面々です。

全15巻の物語は人の一生にも似て、人生のヒントとなるエピソード満載。在学中は無理でも、若いうちに読んでおくことをお勧めします。

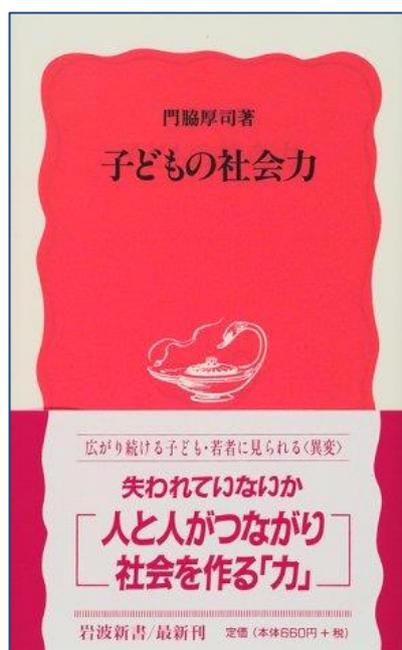
看護学部 中村慶子先生

『子どもの社会力』

門脇厚司/著

出版社名 岩波書店

出版年月 1999年12月



私が本を読む目的は、「知識を得ること」と「心を整えること」であり、その方法を漢字で表すと、観、見、視、診、満、充であり、結果は行動し実践に至るものでありたいと思っています。小児看護学という視点から学んだ本、門脇厚司著「子どもの社会力」があります。子どもが大人になるということはどういうことか?を考えて学んだ本です。

「人と人がつながる力」「社会を創っていく力」としての「社会力」の意味と重要性が示され、著者は若者に良質な社会力を備えた大人になってほしいと願い、本書を薦めています。



教職員からのおすすめ本



目の 見えない人は 世界をどう 見ているのか



看護学部 中田千恵子先生

『目が見えない人は世界をどう見ているのか』

伊藤亜紗／著
出版社名 光文社新書
出版年月 2015年4月

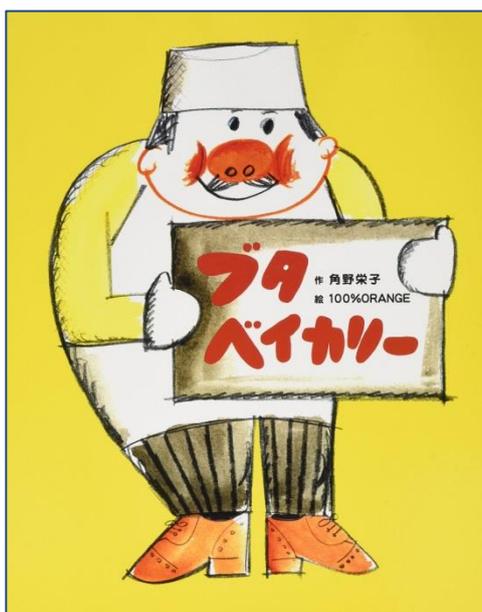
目が見えない人は、どのように日常生活を送っているのでしょうか。目隠しをしたり、目を閉じて歩いてみたりと、一度は考えてみたことがあるのではないのでしょうか。

この本では、主に4名の方からインタビューで得た、具体的な言葉を引用しながら、見えない人の世界を描いています。例えば、美術鑑賞をどのようにしているのかについて、視覚障がい者の空間認識、感覚の使い方、コミュニケーションの仕方など、生きるための戦略としてのユーモアについて分析しています。患者さんを理解する時に参考になるのではないのでしょうか。読みやすいので、一度手にしてみてください。自分のあたりまえに気づくかもしれません。

図書館 司書 辰巳屋なな美さん

『ブタベイカリー』

角野栄子／著
出版社名 文溪堂
出版年月 2007年3月



ぷっくり太ったおじさん、通称「ブタさん」が営む、パン屋さんのお話です。

ボールパン、リンゴパン、チューリップパン、くつパン、でべそパン。たんこぶパン、はなパンなど、聞いたことのない、でもあったら楽しそうな、不思議なパンがたくさん出てきます。

ブタベイカリーの名物は、ブタのはなパンとブタのしっぽパン。たくさんの種類のパンを車に乗せて、走るパン屋さんは町の中でパンを売ります。ある日、「自分の住んでいるところでも、ブタベイカリーのしっぽパンを売ってほしい」とお願いされて……。

『魔女の宅急便』作者の角野栄子、新潮文庫Yonda?Clubデザイナーの100%ORANGEが送る、目にも耳にも楽しい一冊です。読み聞かせにもおすすめです。



図書館からのお知らせ

図書館内で館内資料の複写ができます。白黒10円・カラー20円です。使用時は「館内資料複写申請書」を記入し、所定のBOXに入れてください。



図書館からのお願い

- ◆ 図書館以外の資料の複写はできません。
- ◆ 複写は1人1部までとなります。
- ◆ 著作権法の範囲内での複写をお願いします。



持込み資料(ノート・プリント)は本館1階ラウンジのコピー機をご利用ください。



展示コーナー歳時記

1月～3月
いのちを考える

内容：

いのちについて、生命倫理や妊娠・出産の話、看護師さんの実体験など、専門書から漫画、絵本まで集めました。いのちの大切さについて、いま一度見つめ直してみませんか。



図書館開館予定

2021年4月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

2021年5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

□ 8:30～20:00

■ 10:00～17:00

■ 短縮開館 9:00～17:00

■ 休館日

開館日・開館時間は変更になる可能性があります。その際は、掲示等にてご案内いたします。